

学校だより



けみがわ



令和3年度第16号

千葉市立検見川小学校

TEL 043-273-8030

令和4年3月25日発行

「令和三年度卒業証書授与式」



千葉市立検見川小学校校長

令和三年度卒業証書授与式が、3月18日（金）に行われました。校庭の桜は、蕾が膨らみ、開花の準備をしていました。今年度も、感染症拡大予防のため、式の規模と時間の縮減に伴い、ご来賓の参加はご遠慮いただきました。式における卒業生の姿勢や所作は、本当に立派でした。「お別れのことば」では巣立つことへの思いが伝

わってきました。4・5年生の在校生は、代表の児童以外は、教室からの参列となりました。在校生の代表の児童の「送ることば」はもちろん、録画による「送別の歌」、教室で参加している子供たちの態度も大変立派でした。今年度の112名の卒業生は、記念すべき創立150年目の卒業生、積み重ねてきた本校の歴史の新たな軌跡を刻んでくれました。

式辞では、次のような言葉を伝えました。「卒業の歌、【いのちの歌】の歌詞に「巡り合えた奇跡は、どんな宝石よりも大切な宝物」という言葉があります。「検見川小学校で、出会えた友達、下級生、先生との出会いは、巡り合えた奇跡です。これからも出会った人に感謝できる人に成長してほしい、160年目、170年目の母校検見川小学校は、みなさんを温かく見守ってくれるでしょう」卒業生は、これから一步一步夢の実現に向けて進んでほしいと思います。いまだに感染状況が厳しい中、参列していただいた保護者の皆様に感謝いたします。これからも子供たちの母校検見川小学校発展のためにご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

今回をもちまして、本年度学校だより最終号です。一年間、本校の教育活動にご理解・ご協力本当にありがとうございました。可愛い子供たち、素敵な保護者の皆様や学校思いの地域に恵まれて職員一同、本当に幸せな150周年の一年間でした。今年度も感謝の思いを胸に年度末を迎えることができます。

